

令和5年度 部の事業計画

部局名	財務部	部局長名	加 護 剛	
部局の事業方針	<p>～部・局の使命、役割を達成するために何に重点をおいて事業を展開するのか～</p> <ul style="list-style-type: none"> ○財政危機宣言は解除したものの、歳出の低減を停止したわけではなく、今後も歳出を抑えるための目標を定めたうえで、議会を含めて市民に対し財政の適正化を訴える必要がある。 ○これまで以上に歳入を確保するため、補助金等を活用して財源を増やし、極力単費での支出をなくす。 ○職員アンケートでも一番多かったFMに関する意見を行政に反映して維持費を削減できるように、これまで話し合ってきたデータを活用してそれぞれの施設の目標設定をする手順を定める。 ○今後の庁舎のありかたに沿ったDX化をすすめて、市民の利便性を高める。 ○業務の多様化に対応できるように、アウトソーシングやAI導入も視野に入れて業務の効率化を検討する。 ○市有地を企業誘致を含めて活用し、今後予定している大規模事業に備える。 			
部・局の重点事業				
～部・局の使命、役割を達成するために何に重点をおいて事業を展開するのか～				
優先順位	事業名	新規or継続	課名	総合計画の位置付け
1	財政危機宣言に代わる財政高度維持目標の設定および、歳出低減方法の策定と周知	継続	財政課	27. 行政運営
2	歳入を創出する市有地の利活用を進めながら、FM推進による計画的な維持費削減策の策定	継続	資産経営課	27. 行政運営
3	ミグランスの効率的運営と必要経費の見直し・削減	継続	分庁舎管理室	27. 行政運営
4	職員の作業量を軽減しつつ、制度改正にも対応できる入札方法の検討・導入	新規・継続	契約検査課	27. 行政運営
5	課税額を確実に増やし、確実に納付してもらえて職員の負担も減らせる、高効率な方法のDX化も含めた検討	継続	市民税課 資産税課 収税課	27. 行政運営